

2021年4月27日

各 位

大同生命保険株式会社
代表取締役社長 北原 睦朗

デジタルリテラシー強化に向けた 「A I 活用人材育成プログラム」の導入

T & D 保険グループの大同生命保険株式会社（社長：北原 睦朗、以下「大同生命」）は、従業員のデジタルリテラシー向上を目的に、関西学院大学（学長：村田 治）と日本アイ・ビー・エム株式会社（社長：山口 明夫）が共同開発した e-Learning 研修「A I 活用人材育成プログラム バーチャルラーニング版」を導入いたします。

当プログラムは、A I 活用に向けた実践的な知識・スキルを習得できる効果的なコンテンツで構成されており、2021 年 7 月から受講を開始予定です。

なお、大同生命では今回の取組みと合わせて、全内務職員を対象に国家資格である「IT パスポート」の資格取得推進にも取り組めます。

1. 背景

大同生命では、昨今のデジタル化の急速な進展を踏まえ、社内外のデジタル変革への感度を高め、デジタルトランスフォーメーション(DX)を一層推進することで、お客さまに新たな価値を提供し、さらなる成長を続けることが必要です。そのためには、データ分析・A I 活用によりお客さまのニーズ等新たな気づきを引き出し、効果的かつよりスピーディな企画立案・施策の実行が必要と考え、当プログラムの導入を通じて、A I 活用分野のさらなるリテラシー向上を図ることとしました。

2. プログラムの概要

大同生命では、「A I 活用人材育成プログラム」のうち A I 活用に関わる基礎的な技術、事例等を幅広く学ぶことができる「A I 活用入門」を導入します。

全 14 回 20 時間程度のプログラムとなっており、初心者でも実践的な知識・スキルを体系的に修得できるカリキュラムとなっています。当プログラムは、講師の解説と合わせて、アプリケーション開発のデモ画面やチャットボットで学習者の質問に回答する仕組みを備えており、業務の隙間時間や在宅でも自分の理解するスピードに合わせて受講することができます。

※「A I 活用入門」の講義の全体像は次ページを参照ください。

※プログラムの概要は、関西学院大学・日本アイ・ビー・エム株式会社のニュースリリース（4 月 27 日、URL：<https://www.kwansei.ac.jp/kgai/>）を参照ください。

3. 受講対象者

2021 年度は本社内務職員約 1,500 名を対象とし、2022 年度以降支社の内務職員へ拡大予定です。

< 講義全体像：A I 活用入門（全 14 回） >

AIスキル	ITスキル	データサイエンススキル	ビジネススキル	
第 1 回) 講義ガイダンス				
第 2 回) 第4次産業革命・Society5.0-AIが変える社会				
第 3 回) AIを活用するビジネス				
第 4 回) AIを支える技術		第 8 回) 機械学習①		
第 5 回) AI機能とAPI①		第 9 回) 機械学習②		
第 6 回) AI機能とAPI②		第10回) AIとデータサイエンス		
第 7 回) AIアプリのシステム開発		第11回) データ分析の基礎		
第12回) データ分析の実践的活用				
第13回) システム開発の理解				
第14回) 講義全体の振り返り				

以 上

【お問合せ先】 広報課 (kouhou@daido-life.co.jp)

さあ、保険の新次元へ。

T&D 保険グループ